

共通銘柄の日本酒「だいびんじょう」

4歳元の特色生かしリニューアル

「富士山の日」に販売開始



各歳元代表と「だいびんじょう」

一般社団法人富士宮市地域力再生総合研究機構
市地域力再生総合研究会
機構(田邊元裕理事長)
は富士宮市内にある地

じょう」を2月23日、開かれた発表会では4

4

装いも新たに発売す

る。

11日、富士宮駅前

山世界遺産センター開

館による地域のにぎわ

い促進の機運が高まる

中、地元酒造会社間で

連携し、地域の地酒を

より力強く発信する契

機として新たに企画を

打ち出した。

当初はB級グルメで

有名になった富士宮や

しきばの人気で「便乗

して2007年10月に

に合わせて発売。発案

者である渡邊会長との

プランドロイヤルティ

契約料(特許権者に対

して支払う実施料)

により、売り上げの一部

を富士宮高校会議所の

活動資金に充てる。

3000円の小瓶

で、税込み小売価格5

発売したことが原点。

富士山の伏流水を使

い、濃厚な味付けの焼

きそばに合うよう酒の

酸味を生かしつつ、口

ぱりとした味わいに

当たは柔らかく、さ

り、濃厚な味付けの焼

きそばに合うよう酒の

酸味を生かしつつ、口

ぱりとした味わいに